

# HFA キッズ通信



<http://www.hyogo-fa.gr.jp/kids/index.html>

## 「2013キッズリーダーチーフインストラクター研修会」報告

6月15日(土)～16日(日)の2日間、静岡ナショナルトレーニングセンターJ-STEPで「2013キッズリーダーチーフインストラクター研修会」に参加させて頂きました。

北海道から沖縄県まで全国のチーフインストラクターが37名集まりインストラクターの推薦方法やリーダー養成の拡大、巡回訪問スクールプロモーション等についてJFAのコンセプトを再確認しました。

都道府県協会の取り組み紹介が有り、うらやましく思う所や考え直さなければいけない課題など多くの意見交換がなされました。

2日目は静岡県のシニア選手32名を対象とした「U-6キッズリーダー養成講習会」を開講しました。新しい講義と実技のスタイルで取り組まれていたのが印象的でした。

今回のスローガンは「グラスルーツなくして代表の強化なし」を心に秘め、2日目の朝4時からブラジル対日本の試合を観戦しました。

J-STEPが即席のパブリックビューイングに早変わりし大変有意義な2日目でした。

(チーフインストラクター 川瀬 良裕)

## JFA 公認キッズリーダー養成講習会

平成25年度神戸・淡路地域版7月11日は講義受講、12日は実技、兵庫県に15名のキッズリーダー仲間が増えました。

神戸市少年・少女サッカー指導者リフレッシュ講習会とコラボして、夜の風が心地よい磯上グラウンドで実技に取り組んでいただきました。3つの班に分かれ、動き作り系、鬼ごっこ系、ボールフィーリング系をローテーションするスタイル。時折、野太い笑い声が起る楽しい講習会となりました。高橋キッズ委員長から修了証贈呈後、インストラクターと一緒に記念写真で二日間の講座を終了。

明日からの指導に活かし、また、この機会をきっかけにして、ますます子ども達のご自身の成長につなげていってください。  
(岸田育也)



## キッズマッチU6

平成25年9月22日神戸総合運動公園ユニバー記念陸上競技場にて

ヴィッセル神戸 vs 徳島ヴォルティスの試合に先立ち、「前座ゲームオフィシャルキッズマッチ(U-6)キッズサッカー大会 Special support by familiar」が行われました。

第一試合と第二試合の合間にセレモニーがあり、株式会社ファミリア代表取締役社長の岡崎忠彦様から代表選手に記念品が贈呈されました。少しはにかんだような可愛い仕草を見たコーチ達もにっこり。

試合では真剣な顔で一息懸命プレーし、将来のJリーガーにふさわしい好プレーが続出。試合が終了したら、みんないつもの笑顔に戻りました。

これからも、サッカーを楽しんでね。



(岡部 信雄)

## 熱中症



地球温暖化の影響でしょうか、今年の夏は特に厳しい猛暑の毎日でした。

先日、医師会と消防署との救急連絡会がありました。その席上、消防署職員から今夏(6～8月末)熱中症で医療機関に搬送された件数は例年の約5割増しであったとの報告がありました。

現在、熱中症の重症度はⅠ、Ⅱ、Ⅲ度に分類されていますが、体の水分比率の高い子どもは脱水症に陥りやすく、熱中症ⅠからⅡ・Ⅲに増悪するのも早いと考えられます。そのため、発汗が激しく倦怠感を訴えるなどⅠ度以前の段階と推測されても水分補給や冷所での休憩などを考慮しなければならないでしょう。

団体スポーツの場では個人差もありの確かな判断・対応は困難なものです。細心の注意が必要です。明らかに発汗による脱水が認められるときは電解質の喪失もありイオン飲料水の補給が必要です。

「経口補水液(ORS)」が電解質濃度も高く理想的です。症状を観察しながら少しずつ飲用させてください。スーパーなどで市販されている「スポーツドリンク」は電解質濃度が薄く塩分を少し加える必要があります。

熱中症に限らずスポーツ時の障害を防ぐには、子ども達の体調が良好な状態でなければなりません。十分な睡眠と規則正しくバランスのとれた食生活が重要と考えます。

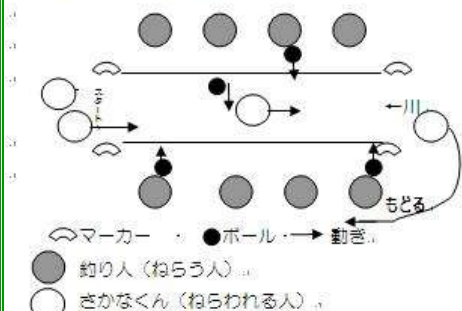


(てい小児科 鄭 源紀)

## キッズドリル

### ボールフィーリング系

1. ねらって / ねらって / さかなくん。



### 《ルール》

- ① さかなくんが川を一方通行で逃げます。
- ② 釣りの人は、さかなくんにねらって、ボールをキックします。
- ③ さかなくんは、当てられないように川の中を逃げます。当てられたらすぐに川を出て、スタートに戻ります。

### 《発展》

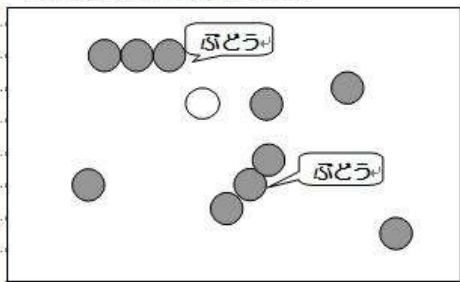
- ① ボール●を手で投げる。
- ② ボール●をキックする。(ころがす)
- ③ ボール●をキックする。(浮かす)

### 《キーファクター》

コミュニケーション、反応、リズム、体の使い方、さまざまな体の動き、コントロール、スピード

### 鬼ごっこ系

1. ぶどう鬼ごっこ (凍鬼ごっこ)



● 逃げる人 ○ タッチマン (タッチする人)

### 《ルール》

- ① タッチマンにタッチされたらその場に座ります。
- ② タッチされていない人が、助けるために隣にくっついて座ります。
- ③ ②でくっついた人と合わせて3人になって3人なので「ぶどう」と3文字言葉を大きな声で言うと逃げれます。

### 《発展》

- ① タッチマンの人数を増やしても良いが、多すぎると、衝突の危険性や重なりが多くなり楽しくなくなるので注意。
- ② 言葉を変えてもいいし、くっつく人数に合わせて言葉(文字数)を作ると良い。
- ③ 作戦タイムの時間を作っても良い。

### 《キーファクター》

ステップワーク、コミュニケーション、観る(スペース・相手)、さまざまな身の動き、スピード (森本 朋高)

## 食育コラム

暑かった夏が終わり、食欲の秋がやってきました。少食に比べれば少ないですが、「食べすぎて困る」という悩みを聞くことがあります。キッズの場合は成長期であることも考えて食べることは制限しないようにします。運動量が増え、からだが大きくなるにつれて気にならなくなることが多いです。ただし、お菓子などの食べすぎには要注意。市販のお菓子などは見かけのわりにエネルギーが高いものもあり、食べ過ぎるとごはんが食べられなくなります。栄養成分表示を確認してみてください。摂取エネルギーの10%程度 キッズなら200kcal前後が目安です。ごはんのときにおなかが空いているかというのはとても大切なこと。おいしく何でも食べられるようになりたいですね。



(管理栄養士 原田亮子)

## JFA キッズサッカーフェスティバル



淡路島では韓国南海島とサッカー等を通じて交流を行っており、交流5周年を記念したイベントが8月11日に五色台運動公園(アスパ五色)であり、色々

な催しのなかキッズフェスティバルを開催しました。

テーマは芝生を走り回ろう！参加者が240名おり、スタッフを柳学園高等学校と淡路サッカー協会4種委員の皆さんにお願いしました。6人制の試合を、高校生交えて行いました。暑いなかで、休憩もほとんどなかったのですが、子ども達はボールを蹴りサッカーを楽しんでくれました。また、熱中症や大きな怪我もなく無事終わりました。スタッフで活動してくれた皆さんありがとうございました。



来年もフェスティバルを行う予定ですので皆さんご参加を！

(高田 治)

## ♪ お知らせ ♪

- ◎ キッズサッカーフェスティバル
- 10/14：東 播・日岡山公園グラウンド
  - 10/20：北 播・北播衛生グラウンド
  - 10/26：西播磨・播磨光都サッカー場
  - 11/10：姫 路・姫路市立陸上競技場

## 事務局より・・・

詳しくはホームページをご覧くださいネ♪



info@hyogo-fa.gr.jp へどしどしお寄せください。皆様のご訪問をこころよりお待ちしております

<発信元> (一社) 兵庫県サッカー協会キッズ委員会



住 所：神戸市中央区八幡通 2-1-10

電 話：078-232-0753 FAX 078-232-4647

URL：http://www.hyogo-fa.gr.jp/

メール：info@hyogo-fa.gr.jp

